

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『難治性腹水に対する腹腔静脈シャント留置術の有用性の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 消化器センター内科 職位・氏名 院内講師・松井哲平

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院消化器センター内科では、難治性腹水に対する患者様に対して腹腔静脈シャント術の有用性を検討することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、腹腔静脈シャントの有用性を様々な面で確立することにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。
(承認番号:M22019)

対象者:2010年1月～2022年2月までに東邦大学医療センター大森病院消化器センター内科において、難治性腹水に対して腹腔静脈シャント留置術を受けた方、大量腹水穿刺排液の治療のみを受けた方の診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

診療録から得た体重の推移、腹水の症状評価のアンケート結果、血液検査結果、心臓超音波検査結果、腹部超音波結果、腹部CT結果を用います。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大森病院消化器センター内科

研究代表医師:消化器センター内科 松井哲平 役職:院内講師

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科

職位・氏名 院内講師・松井哲平

電話 03-3762-4151 内線 77205